

最賃1500円

すみやかに

吉良よし子、山添拓両参院議員ら

共産党国会議員団が厚労相に要請

日本共産党国会議員団は7月29日、根本匠厚生労働相あてに、最低賃金をただちに時給1000円に引き上げ、速やかに1500円とし、全国一律最賃制を創設するよう申し入れました(右写真。写真の右端が吉良氏、左から3人目が山添氏)。



申し入れで共産党議員団は、参院選で最賃1500円の実現を訴え、多くの共感の聲が寄せられたことに触れ、世界では当たり前の全国一律最賃制を速やかに創設するとともに、最賃引き上げのカギとなる中小企業への支援策を抜本的に強めるよう要請。現行7億円の予算を1000倍規模に増額することや、社会保険料の中小事業主負担を減免するこ

とを求めました。

応対した坂口労働基準局長は、最賃の継続的な引き上げが必要だとし「中小企業への支援策を含め対応を検討していきたい」と述べました。

山添拓参院議員は、全労連の最低生計費調査にも触れ「1500円は生計費を満たすために必要という、根拠がある要求だ」と主張しました。

くらしに希望を。公約実現へ全力!!

最低賃金は生計費=生活の必要を充たす金額が求められます。現状はこれには程遠く、現在の引上げペースでは「全国どこでも1000円」ですら10年かかります。今こそ政治が実現できる賃上げに本腰を入れるべき、全力をあげます。



参議院議員(東京選挙区選出)
やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2019年7・8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

最賃1500円

すみやかに

吉良よし子、山添拓^{両参院議員}ら

共産党^{国会議員団}が厚労相に要請

日本共産党国会議員団は7月29日、根本匠厚生労働相あてに、最低賃金をただちに時給1000円に引き上げ、速やかに1500円とし、全国一律最賃制を創設するよう申し入れました(右写真。写真の右端が吉良氏、左から3人目が山添氏)。



申し入れで共産党議員団は、参院選で最賃1500円の実現を訴え、多くの共感の声寄せられたことに触れ、世界では当たり前の全国一律最賃制を速やかに創設するとともに、最賃引き上げのカギとなる中小企業への支援策を抜本的に強めるよう要請。現行7億円の予算を1000倍規模に増額することや、社会保険料の中小事業主負担を減免するこ

とを求めました。

応じた坂口労働基準局長は、最賃の継続的な引き上げが必要だとし「中小企業への支援策を含め対応を検討していきたい」と述べました。

山添拓参院議員は、全労連の最低生計費調査にも触れ「1500円は生計費を満たすために必要という、根拠がある要求だ」と主張しました。

くらしに希望を。公約実現へ全力!!

参議院議員(東京選挙区選出)



やまぞえたく

山添拓

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2019年7・8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党